

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (社会資本整備総合交付金)

平成30年 1月 31日

計画の名称	白井市下水道における浸水対策・改築更新の推進(防災・安全)(重点計画)	重点計画の該当	○
計画の期間	平成30年度～平成32年度(3年間)	交付対象	白井市
計画の目標	下水道施設の整備と適正な維持管理を進めることにより、安全で快適な生活環境を確保します。		

計画の成果目標(定量的指標)

①下水道による都市浸水対策達成率を29.80%(521.9ha)(H28)から29.85%(522.9ha)(H32)に増加させる。

定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考			
	当初現況値	中間目標値	最終目標値				
	(H28当初)	(H30末)	(H32末)				
①下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策完了済み面積(ha)÷浸水対策を実施すべき面積(ha)	29.80% (521.9ha)	29.83% (522.4ha)	29.85% (522.9ha)	当初1つであった整備計画を切り分けたため、計画を跨る成果目標については、事後評価等を関連する整備計画と一体的に実施する。			
全体事業費	合計 (A+B+C+D) 597百万円	A 597百万円	B 0百万円	C 0百万円	D 0百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C+D)	0.0%

交付対象事業

A1 基幹事業													全体事業費 (百万円)	費用便益費	個別施設計画 策定状況	備考			
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	下水道 種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)								
											H28	H29	H30	H31	H32				
A1-1-2	下水道	一般	白井市	直接	-	雨水	新設	神崎23号雨水枝線整備(浸水対策)	□600新設に伴う本復旧 A=400㎡	白井市						14			
A1-1-3	下水道	一般	白井市	直接	-	雨水	新設	神崎20号雨水幹線・30号雨水枝線整備(浸水対策)	□1300～□2500×L=448m	白井市						583			
合計																597			

B 関連社会資本整備事業													全体事業費 (百万円)	費用便益費	個別施設計画 策定状況	備考			
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	下水道 種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)								
											H28	H29	H30	H31	H32				
合計																0			

C 効果促進事業													全体事業費 (百万円)	備考				
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	下水道 種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)							
なし											H28	H29	H30	H31	H32			
番号 一体的に実施することにより期待される効果																		
合計																		

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業													全体事業費 (百万円)	備考				
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	下水道 種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)							
なし											H28	H29	H30	H31	H32			
合計																		

その他関連する事業

計画等の名称 白井市下水道における浸水対策・改築更新の推進(防災・安全)													全体事業費 (百万円)	備考					
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	下水道 種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)								
											H28	H29	H30	H31	H32				
A' 1-1-2	下水道	一般	白井市	直接	-	雨水	新設	神崎23号雨水枝線整備(浸水対策)	□600～□700×L=88m	白井市						34			
A' 1-1-3	下水道	一般	白井市	直接	-	雨水	新設	神崎20号雨水幹線・30号雨水枝線整備(浸水対策)	□1300～□2500×L=30m	白井市						39			

その他関連する事業

計画等の名称 白井市における便利で住みやすい環境の実現													全体事業費 (百万円)	備考					
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	下水道 種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)								
											H28	H29	H30	H31	H32				
A' 1-1-2	下水道	一般	白井市	直接	-	雨水	新設	神崎23号雨水枝線整備(浸水対策)	□600～□700×L=101m	白井市						26			
A' 1-1-3	下水道	一般	白井市	直接	-	雨水	新設	神崎20号雨水幹線・30号雨水枝線整備(浸水対策)	□1300～□2500×L=34m	白井市						40			

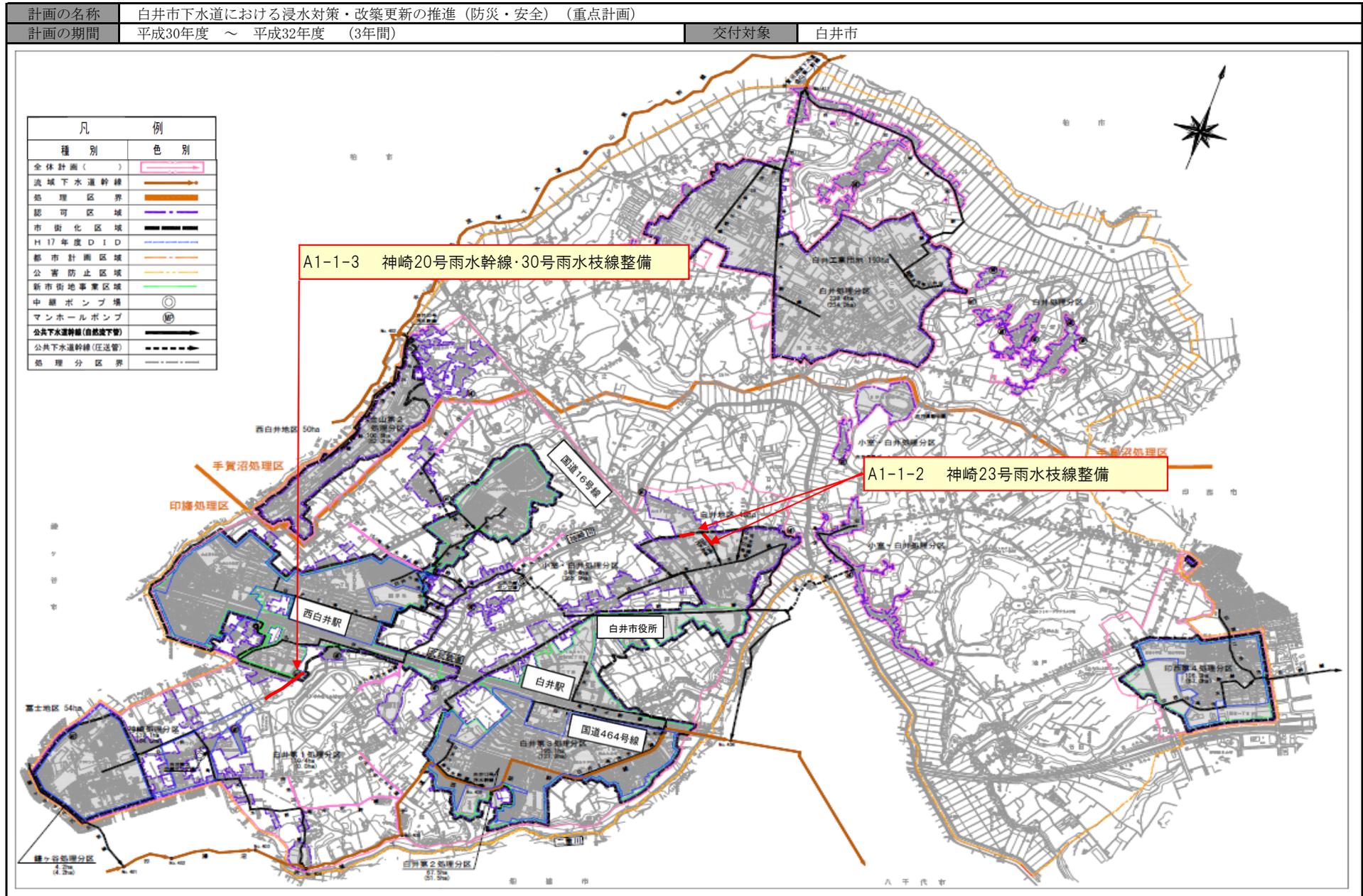
交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H28	H29	H30	H31	H32
配分額 (a)	—	—	57.56	43.2	132.5
計画別流用 増△減額 (b)	—	—	0	0	0
交付額 (c=a+b)	—	—	57.56	43.2	132.5
前年度からの繰越額 (d)	—	—	0	0	0
支払済額 (e)	—	—	57.56	37.62	131.615
翌年 度繰 越額 (f)	—	—	0	0	0
うち未契約繰越額 (g)	—	—	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	—	—	0	5.580	0.885
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	—	—	0.0%	12.9%	0.7%
未契約繰越+不用率が10%を超えて いる場合その理由	—	—		請負差金	

※ 平成30年度以降の各年度の決算額を記載。
 ※ 平成31年度は、決算額が確定でき次第記載。

(参考様式3) 参考図面 (社会資本整備総合交付金)



社会資本整備総合交付金チェックシート

(社会資本整備総合交付金 下水道事業)

計画名称：白井市下水道における浸水対策・改築更新の推進(防災・安全)(重点計画)

事業主体：白井市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 上位計画との整合性	○
流域別下水道整備計画や下水道認可計画、市の総合計画と整合がはかれている。	
2) 地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の適合性。)	○
全県汚水適正処理構想と整合している。	
3) 緊急性を考慮した計画	○
処理機能の維持のための優先順位を考慮した計画となっている。	
4) 維持管理の課題への対応	○
経費の節減、効率的な管理、機能向上等の維持管理への対応が取られている。	
II. 整備計画の効果・効率性	
1) 整備計画の目標と定量的指標の適合性	○
事業計画認可と整合している。	
2) 定量的指標の明瞭性	○
数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	
3) 目標と事業内容の整合性	○
目標を達成するための事業規模を計画している。	
4) 事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
十分な事業効果が得られ、生活環境が改善する。	
III. 整備計画の実現可能性	
1) 円滑な事業執行の環境	○
事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性。	
市議会等での整備要望があり、都市計画決定している。	
2) 地元の機運	○
住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性。	